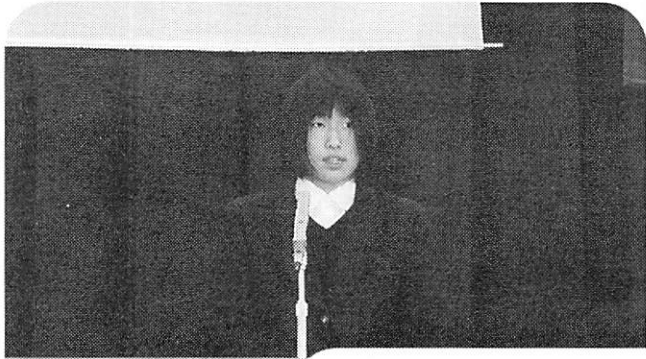




編集発行
 安八郡輪之内中学校
 P T A 会報委員会
 題字 山田 義雄
 印刷 (株)ダイキュー

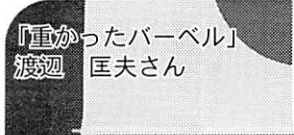
日曜学校 (先輩の話を聞く会) 平成11年11月28日



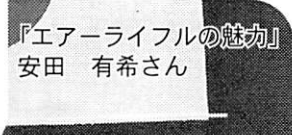
「やってよかった柔道」
 棚橋 由紀さん



「フェンシングから得たもの」
 西脇 一徳さん



「重かったバーベル」
 渡辺 匡夫さん



『エアライフルの魅力』
 安田 有希さん



日曜学級で
 感じたこと

P T A 会長 増田 誠

今回は部活動の分野において
 素晴らしい活躍をしている卒業
 生四人を迎え日曜学級を開催し
 ました。多数のご参加を頂き、
 会を一步前進させて頂きました
 ことに御礼申し上げます。
 生徒の皆さんも先輩たちの話
 を聞いて「自分にも出来る」、
 「目標は必ず達成する」と決意
 を新たにしてくれたと信じてお
 ります。
 また、私もP T Aも家庭と
 学校の中で今求められているの
 は何か、を短い時間でしたが考
 えることができたと思っております。
 勉強以外の部分が強く要
 求されている今、今回の四人か
 ら学ぶ点は数々ありました。輝
 いている生徒の姿、日々前進し
 ていく彼らの姿はP T Aの目指
 す処ではないか。私たちは子供
 たちが魅力ある個性を発揮出来
 るよう如何なる動機づけをする
 のか、皆様も感じていただけた
 のではないのでしょうか。
 夢を与えてくれた卒業生に感
 謝し、今後の活躍を期待してい
 ます。

部 活 動 紹 介



◎文化部

部長/井上 香奈

みんな一人一人、いい作品を作ろうと工夫したり話し合ったりして、頑張っています。絵画、手芸、調理などを行っています。



◎プラスバンド

部長/田中 智子

私達が心がけていることは、先輩、後輩の上下関係をなくし、お互いに励まし合って活動していくことです。

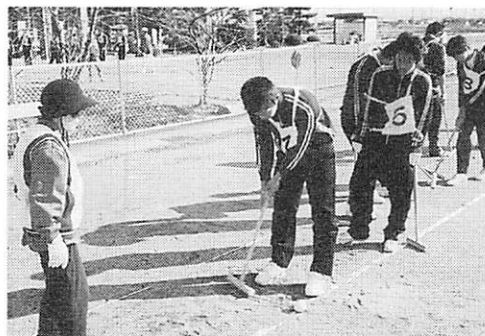


◎ESS

部長/吉田 将士

ESS部は主に英語弁論大会を目指して、英文作りや暗唱に励んでいます。長い英文の暗唱は大変です。11月3日東海3県中学校英語弁論大会に参加しました。

総合学習(二年福祉)



「仁木老人福祉センター」

三年一組 新田 啓真

お年寄りとは、元気がなく、こたつに入っていて、ひ弱そうな感じだと思っていましたが、ゲートボールで、お年寄りとは合ってみて驚きました。

今まで、僕が考えていたこととは全く反対で、とても元気で生き生きしていたからです。そして何より、物知りの人達が多く尊敬の意を覚えました。今後さらに進む高齢化社会に向けて、僕達のような若者が、何をすべきか考えさせられました。



「たんぼほの里」

三年一組 森 朋之

一個一円にもならない。という話を聞き、僕はとても驚きました。仕事は、ボルト箱詰めなどといったとても細かい仕事です。努力して働く姿は、すごいと思いました。とてもたいへんな仕事も、笑顔や協力で乗りきる姿は素晴らしいと思いました。実際に仕事を体験してみて、どの仕事も細かい物が多く、疲れました。これからも、体験学習を通して、いろいろな事を学びたいです。

「保健センター」

三年三組 加納 浩史

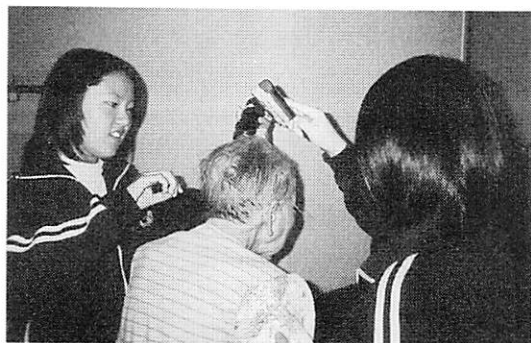
僕は以前、老人の方は元気がないというイメージを持っていました。しかし、総合学習でセンターを訪問するようになってから、考え方が変わってきました。レクリエーションや食事介助等で、何度か訪問させてもらいました。その時、老人の方々は、僕達を温かく迎えて下さり、笑顔で交流することができました。不自由な体を一生懸命動かして楽しく生活してみえる姿が印象的でした。このような施設の大切さが分かってきました。

「輪之内ピラ」

三年二組 菱田 吉秀

輪之内ピラの所員の方は、老人の方の食事介助や入浴介助をしたりと、忙しそうでしたが、いつも笑顔で接してみえたことが印象的でした。

折り紙を老人の方々と一緒に折るレクリエーションに参加した時は、耳が遠かったり、目が不自由な方がみえ、どのようにコミュニケーションをとったらよいか分からずとまどいました。しかし、時間が経つにつれ、うまく話せるようになり、折り上がった時には、とても喜んでいただけ、僕も同じように嬉しくなりました。ピラを訪問できてよかったと思いました。



第十回 輪之内中学校合唱祭

スローガン 成長

伝えよう！感動・学級力の高まりを！



2年学年合唱「友よ北の空へ」



クラス合唱“真剣なまなざしで”

合唱祭を終えて…

十一月二十日、合唱祭。どの学級も今までの成果を十分発揮し、発表できたと思います。

合唱祭当日までには、思い通りに練習がいかなかった学級もありました。呼びかけても聞いてくれない。まともらない…。しかし、そんな苦勞もあつたけれど、それを乗り越えて創り上げてきた合唱はすばらしいものだったと思います。

学年合唱。一年生は初めての学年合唱でしたが、まとまりのある美しい歌声でした。二年生は、今までの経験を生かし、強弱のついた重厚な合唱だったと思います。三年生は、聴いている人の耳に残るような迫力ある、最高学年らしい合唱だったと思います。

この合唱祭の取り組みを通し、「成長」を確認できたと思います。これからの学校生活でも合唱を響かせ、三年生を送る会では、伝統である歌声を引き継いでいきたいです。

歌声委員長 近藤 有加理

合唱祭で

一年一組 今野 勇治

僕は、この合唱祭で、学級のまとまりや自分から働きかける素晴らしさを知りました。

練習が始まった頃、声もバラバラで不安なスタートだった。そこで、生活リーダーとして「制服生活」を提案し、呼びかけていった。次第に合唱の声に変化が現れ、みんなの練習態度も意欲的になってきた。そして本番。みんなの思いが詰まった最高の合唱ができた。

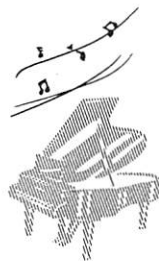
この合唱祭は、ホッとしたり、今までになく嬉しかった。

成功の裏に…

二年二組 田中 雄美

私たち二年二組のクラス合唱曲「花をさがす少女」は、戦争の悲惨さを表現した曲です。

練習が始まって、みんな実感がわかず、まともな練習になりませんでした。そこで話し合いをもちました。仲間の真剣な意見を聞くなかで、みんなの態度が一変し、やる気がみられるようになりました。本番では、日々向上してきた姿を出すことができよかったです。



急成長

三年四組 宮川 剛

「成長」このスローガンのように全学年が成長したと思います。

昼休みを割いてまで歌の練習をしたり、朝は早く来て練習したりと各自の意欲がとても感じられました。この頑張りが合唱祭の成功を成し遂げることとなったのだと思います。

中学校生活最後の合唱祭で、「成長」した心を今後の生活に生かしていきたいです。

歌うということ

感動するということ 奥村 真理先生

音楽と一言で言っても、いろいろなジャンルがありますが、歌うという行為は、人間が音楽文化の中で一番最初に生み出してきたものだそうです。輪之内中学校の柱の中にも合唱が入っていますが、何故これほど歌が大切にされつづけるのでしょうか。その答えが今回の合唱祭の中にあつた気がします。

スローガンを達成するために、生徒会のキャンペーンで合唱祭への意識を高め、学級・学年合唱に精一杯取り組んで臨んだ合唱祭。当日の歌声の中には、今までの苦勞や思い通りにいかないいらだち、初めて心が一つになった瞬間に心温まったことなどがたくさん伝わってきました。それが感動なのではないでしょうか。歌を通して心を伝える。精一杯歌う姿でメッセージを送る。だからこそ、会場にいた人がジンとする。歌にはそんな力があるのだと思います。

自分をも、人をも感動させることができた今、次への課題は伝統を残し、引き継いでいくこと。華々しいフィナーレに向けて歌声を響かせていきましょう。

Hello! To begin I would like to say how happy I am to be in Wanouchi. I also want to thank the town of Wanouchi for making me feel so welcome and comfortable during my stay here. Specifically, I want to thank the staff at Wanouchi Junior High, Oyabu, Niki and Fukuzuka Elementary school's for making me feel welcome and for their support. I also want to thank all of the students. They are the ones that make teaching challenging fun. While in Wanouchi I will work hard to create a classroom environment where the students will be successful studying English and hopefully, enjoy themselves as well. I am also interested in traveling and learning about Japan's rich history and culture. I look forward to meeting and working with you.

Kevin



はじめまして。

私は今輪之内町で生活できる喜びをかみしめています。

私をそんな気持ちにさせてくれる輪之内町の皆さんに大変感謝しています。特に、輪之内中学校、大薮・仁木・福東小学校の職員の方々には、私を心から受け入れていただき、援助していただいています。生徒達もすばらしく、教えることへの新たな挑戦と喜びを手にすることができました。心から感謝しています。

輪之内町で勤務する間、生徒達が英語学習しやすい希望に満ちた学習環境を、自分たちの手で創りあげる手助けを、一生懸命行いたいと考えています。

日本国内を旅したり、日本の豊かな歴史や文化にふれることができればいいと考えています。

町内の多くの方々にお会いし、協力して生活できることを楽しみにしています。

価値観を高める

心の教室相談員 浅野 智恵磨
 家庭が崩壊し、ストレスのたまった生徒が、学校や社会で破壊行為や暴力事件を起こしてうっぶん晴らしをしている。学級崩壊の背後にもこうした要素がある。

個人では正常を装うが、仲間が集まると存在感を示すために衝動的になるのも特色である。自制心が弱く、他人の欠点や弱さを笑いものにして自己の優越感にしていることもある。

中学生ともなれば、自分の家庭の経済状態や親がどんな仕事をし、どんな願いを持って毎日を暮らしているのか理解できる。しかし、実際には知らされていない。どんな喜びやどんな辛いことがあるのか理解していない。

「みんなが持っている。みんながやっている。」という理由で、子どもの要求が拡大している。親は甘くなり、子どもは忍耐や努力を忘れて欲望肥大になっていく。

清潔にすること。整理整頓すること。挨拶すること。時間を守ること。お金を大切に使うこと等の躰の中で、自分で創出する価値観を高めることが求められる。

れている。

高い価値観の生徒は、自他の言動に責任を持ち、正しい判断が身についてくる。向上心がみなぎり、軽挙妄動を慎み、活気に満ち、明るい顔になる。

廃品回収

第二回の収益金
 三七、二五円
 ありがとうございます。



編集後記

「中学通信」から、会報誌「開拓」となり、今回で第一〇〇号を迎えました。PTA活動、生徒の様子など、皆様にお伝えできたと取り組んで来ました。これからも、より一層の内容の充実を図り、お届け致します。

皆様の御意見・御感想をお聞かせ下さい。

会報委員会一同